

特に断らなければ、 $\mathbb{R}^n$  ( $n \geq 1$ ) (の部分集合) 上では Euclid 距離から定まる位相を考える。

1. (1)  $\mathbb{R}$  は弧状連結であることを示せ。つまり、任意の  $a, b \in \mathbb{R}$  に対し、連続写像  $\gamma : [0, 1] \rightarrow \mathbb{R}$  で  $\gamma(0) = a$ ,  $\gamma(1) = b$  をみたすものを構成せよ。
- (2)  $X_i$  ( $1 \leq i \leq n$ ) を位相空間とし、 $\gamma_i : [0, 1] \rightarrow X_i$  を連続写像とする。  $\gamma : [0, 1] \rightarrow X_1 \times \cdots \times X_n$  を  $\gamma(t) := (\gamma_1(t), \dots, \gamma_n(t))$  で定めるとき、 $\gamma$  は連続であることを示せ (定理 4.3.12 (3) を使う)
- (3)  $X_1, \dots, X_n$  が弧状連結な位相空間であるとき、 $X_1 \times \cdots \times X_n$  も弧状連結であることを示せ。 $\mathbb{R}^n$  は弧状連結であることを示せ。
- (4)  $\mathbb{R} \setminus \{0\}$  は連結でないことを示せ。
- (5)  $n \geq 2$  とする。任意の  $x \in \mathbb{R}^n$  に対し、 $\mathbb{R}^n \setminus \{x\}$  は弧状連結であることを示せ。
- (6)  $\mathbb{R}$  と  $\mathbb{R}^n$  ( $n \geq 2$ ) は同相でないことを示せ。

2. 次のように定義される  $\mathbb{R}^2$  の部分集合  $X, Y, Z$  を図示せよ。これらは互いに同相でないことを示せ。

- $X := \{(t, -t) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 1\} \cup \{(t, t) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 1\}$
- $Y := \{(t, -t) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 0\} \cup \{(t, t) \in \mathbb{R}^2 \mid 0 \leq t \leq 1\} \cup \{(0, t) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 0\}$
- $Z := \{(t, 1) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 1\} \cup \{(t, t) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 1\} \cup \{(t, -1) \in \mathbb{R}^2 \mid -1 \leq t \leq 1\}$

3. 次の  $\mathbb{R}^2$  の部分集合は弧状連結であることを示せ。

- (1)  $S^1 := \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid x^2 + y^2 = 1\}$
- (2)  $S^1 \vee S^1 := \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid (x+1)^2 + y^2 = 1\} \cup \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid (x-1)^2 + y^2 = 1\}$

4.  $b \in X$  を一つ選び固定する。「 $X$  が弧状連結である」 $\Leftrightarrow$ 「任意の  $x \in X$  に対し、連続写像  $\gamma : [0, 1] \rightarrow X$  で  $\gamma(0) = b$ ,  $\gamma(1) = x$  をみたすものが存在する」を示せ。

5. 位相空間  $X$  の連結成分の集合  $S_X$  が有限集合であるとき、各連結成分は  $X$  の開集合であることを示せ (定理 4.4.5 (1) を使う)。各連結成分が開集合にならない例を挙げよ。

6.  $A, B \subset X$  とする。

- (1) (定理 4.4.4)  $A, B$  とも連結で、さらに  $A \cap B \neq \emptyset$  なら、 $A \cup B$  は連結であることを示せ。
- (2) (定理 4.4.10)  $A, B$  とも弧状連結で、さらに  $A \cap B \neq \emptyset$  なら、 $A \cup B$  は弧状連結であることを示せ。
- (3)  $A \cup B, A \cap B$  とも連結なら、 $A, B$  は連結であることを示せ。

7.  $X := \{(x, \sin \frac{1}{x}) \in \mathbb{R}^2 \mid 0 < x \leq 1\} \cup \{(0, y) \in \mathbb{R}^2 \mid |y| \leq 1\}$  とし、 $\mathbb{R}^2$  から相対位相を入れる。 $X$  は連結であるが、弧状連結でないことを示せ。

8.  $\emptyset \neq O \subset \mathbb{R}^n$  が連結な開集合ならば  $O$  は弧状連結であることを、以下のように示せ。

- (1)  $O$  が弧状連結でないを仮定する。 $x \in O$  を任意に取り、 $O_1 := \{y \in O \mid y \text{ は } x \text{ と曲線で結べる}\}$ ,  $O_2 := \{z \in O \mid z \text{ は } x \text{ と曲線で結べない}\}$  とおく。 $O = O_1 \cup O_2$ ,  $O_1 \cap O_2 = \emptyset$ ,  $O_1, O_2 \neq \emptyset$  であることを示せ。
- (2) 任意の  $y \in O_1$  に対し、 $U(y; \delta) \subset O$  となる  $\delta > 0$  を取る。 $U(y; \delta) \subset O_1$  であることを示せ。従って  $y$  は  $O_1$  の内点で、 $O_1$  は開集合である (ヒント:  $y \in O_1$  より  $x$  と  $y$  を結ぶ曲線  $\gamma_1$  がある。任意の  $z \in U(y; \delta)$  に対し、 $y$  と  $z$  を結ぶ曲線  $\gamma_2$  を見つければ、 $\gamma_1$  と  $\gamma_2$  を使って  $x$  と  $z$  を結ぶ曲線を作れる。)
- (3)  $O_2$  は開集合であることを示せ (ヒント:  $z \in O_2$  を取る。 $w \in U(z; \epsilon) \subset O$  が  $x$  と曲線で結べたとすると、 $z$  も  $x$  と結べることを示す。それは  $z \in O_2$  に矛盾し、 $U(z; \epsilon) \subset O_2$  がわかる。) これらから矛盾を導け。

(提出の必要はありません)

位相空間論 レポート問題 11 (2013 年 12 月 13 日)

担当：境 圭一

1.  $\mathbb{R}$  上で Euclid 距離を考える .  $A := (-\infty, 0] = \{x \in \mathbb{R} \mid x \leq 0\} \subset \mathbb{R}$  の内部  $A^\circ$  を求めよ .
2.  $\mathbb{R}^2$  上で Euclid 距離を考える .
  - (1)  $A := \{\boldsymbol{x} \in \mathbb{R}^2 \mid |\boldsymbol{x}| \leq 1\}$  は弧状連結であることを示せ .
  - (2)  $B := A \setminus \{0\}$  は弧状連結であることを示せ .

(締切：12/20 の 3 限開始まで)

[http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/13\\_gentop/13\\_gentop.html](http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/13_gentop/13_gentop.html)